

野田文化講演会

後援 野田市文化団体協議会

生かされし我が命に感謝せよ！

松竹映画にてデビュー後、青春路線で多くの映画・ドラマにて主役を務め、仮面ライダーの“本郷猛”として一世を風靡。ハリウッド映画にも出演し、国際俳優として活躍の場を広げる。また、柔道、空手、刀道、抜刀道、小太刀護身道など、あらゆる武道に精通した武道家としても知られている。

○日 時 **令和8年3月15日（日）**
14：00～15：30（開場13：00）

○会 場 **興風会館（野田市野田250）**

※東武野田線野田市駅より徒歩10分

○入 場 料 **1,000円** 【原則、前売り券のみ販売】

チケット好評発売中

☆事前にご来館の上、チケットをご購入頂ける方のみとなります。発売状況により当日の午前中にチケットを販売する場合がありますので、お問合せの上、ご確認ください。

○定 員 **500名【全席指定】**

※未就学児の入場はご遠慮頂いております。

【講師紹介】

俳優・武道家 藤岡 弘、氏（ふじおか ひろし）

1946年生まれ、愛媛県出身。

1965年に松竹映画でデビューし、1971年に『仮面ライダー』の主人公・本郷猛役で一躍人気俳優となる。『野獣狩り』、『日本沈没』、『大空のサムライ』などの映画をはじめ、『白い牙』、『特撮最前線』などテレビドラマでも多数主演。大河ドラマ『勝海舟』で坂本龍馬役に抜擢、その後も多くの大河ドラマに出演。アクションシーンはスタントを使わず自らがいきアクション俳優として映像界を牽引してきた。

1984年にはハリウッド映画『SFソードキル』の主演を務め、日本人として初めて全米映画俳優組合のメンバーとなる。CMではセガサターン（せがた三四郎）、オートレースで2年連続CM大賞を受賞。「藤岡弘、探検隊」においては中央アジア、南米、アフリカにて6年に渡り未踏の地を毎年1か月以上の過酷な撮影を敢行するなど数々の話題を残し、伝説の番組に。真剣による演武を行う武道家でもあり、様々な武道に精通。また、国内はもとより、世界数十か国の紛争地域や難民キャンプにてボランティア救援・支援活動を直接現地に行ってきた。2016年に公開された映画『仮面ライダー1号』では、藤岡自ら企画から参加し、45年ぶりで本郷猛が単独主演で復活、大ヒットをおさめる。2023年大河ドラマ「どうする家康」に信長の父、織田信秀役で出演。2024年、芸能生活60周年を迎えた。2025年「三屋清左衛門残日録～永遠の絆～」では武士としての生き様を見せ話題となった。近年では藤岡弘、ファミリーとしての露出が増えてきており、2024年11月～ファミリーで「保険クリニック」のCMに出演するなど話題沸騰中。

【お問い合わせ及びチケット販売】9:30～16:30

公益財団法人興風会 TEL04-7122-2191

※月曜日・第2木曜日・祝日及び2月24日（火）休館



【会場・当日臨時駐車場案内図】

